

公表:令和 3年 5月 6日 事業所名 多機能型事業所ぴ〜か〜ぶ〜

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏 まえた改善内容又は改善 目標
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で 適切であるか	○				
	② 職員の配置数は適切であるか	○			以上の基準配置をし ています。	
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配 慮が適切になされているか	○			子供たちが目で見て 分かりやすいようにつ い立てや、導線を工夫 しています。	当事業所にはバリアフリー を必要としている児童はい ませんが、一部バリアフ リー化されていないので、 今後検討しています。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設 定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			月に1度の職員会議 にて行っています。	
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアン ケート調査を実施して保護者等の意向等を把握 し、業務改善につなげているか	○			自己評価の記入の協 力をお願いしていま す。	保護者の方々の意見を真 摺に受け、課題や改善点を 検討しながら業務を行いま す。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホ ームページ等で公開しているか	○			法人のホームページ で公開しています。	
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業 務改善につなげているか			○		今後第三者評議委員会を 設置検討しています。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機 会を確保しているか	○			研修は年間で予定を しています。	コロナの影響で出来ないも のは ZOOM等の研修や日 にちを分ける等して研修を 行いました。
適切な 支援の 提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護 者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放 課後等デイサービス計画を作成しているか	○			面談を通じて保護者 の方々の意向や思 い、願いを聞き、児童 発達支援計画に反映 させます。	保護者の意向をふまえた上 で児童発達支援計画作成 会議を開き、ニーズや課題 を新内容を検討します。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標 準化されたアセスメントツールを使用してい るか	○			適切なアセスメント ツールを使用してい ます。	
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行ってい るか	○			職員全体会議で話し 合い行っています。	
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫 しているか	○			同じ活動にならない 様に外部より体操教 室、運動教室、ヨガ、 音楽教室を取り入れ ています。	
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題を きめ細やかに設定して支援しているか	○			平日と休日、長期休 暇に関しては課題と 活動を設定し定期的 に外出行事も入れ て行っています。	
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集 団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサー ビス計画を作成しているか	○			集団活動と個別活 動においてはクラス分 けをして行っています。	
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし 、その日行われる支援の内容や役割分担につ いて確認しているか	○			パート職員も含めて 毎日行っています。	

	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			パート職員も含めて毎日行っています。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎日欠かさず記録を行い振り返りや日々の支援に活かしています。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半期に1度モニタリングを行っています。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○			ガイドラインに沿って基本活動を組み合わせ、支援を行っています。	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			定期的に相談事業所の職員と担当児童について話し合いを行っています。	
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			学校との情報共有と定期的な支援会議も、常に連絡調整連携を行っています。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			医療連携機関との連絡体制を構築しています。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			該当する児童が居た場合に就学に向けて情報共有を行い相互理解を深める様に行っています。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○				現在は学校卒業予定児童が居ないですが提供出来る様に体制を構築しています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			事業所として率先して連携強化を図っています。	例年は行っていましたが作年はコロナ感染拡大防止の為、研修等が中止になることがありました。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	○			地域交流の一環として、ミニ四駆大会を行いました。	毎年行事予定で計画を立てていましたが、作年はコロナ感染拡大防止の為、地域交流やイベントを中止にしました。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			手稲区自立支援協議会(児童・就労部会)に参加しています。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			事業所内相談を行ったり、電話や帰りの送迎時に子どもの様子を伝えることで共通理解を持つことが出来ました。	コロナの影響で定期的な話し合いが出来ていませんが引き続き電話や帰りの送迎時で様子を伝えていきます。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○		保護者に対しての家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を組み立てて行く必要があります。	

保護者への説明責任等	⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○					
	⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			事業所内相談を行ったり、電話や帰りの送迎時に子どもの様子を伝えることで共通理解を持つことが出来ました。迅速に対応しています。		
	⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○		予定していた保護者会開催がコロナの影響で出来なかったため、少人数グループでの開催を検討しています。	
	⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				相談があった場合、対応した内容について、保護者に話し、要望に合った対応を迅速に紙面での便りやホームページで情報公開等して、保護者に発信しています。	
	⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○					
	⑮	個人情報に十分注意しているか	○				書面の物は鍵付きの書庫へ、データの物はセキュリティがあるPCにて保管しています。	
	⑯	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				障がいや発達状況を踏まえ一人一人に相応しい意思の疎通や情報伝達を行っています。	
非常時等の対応	⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○				コロナ禍前はミニ四駆大会を開催し地域住民の方々を招待して開催していました。コロナ禍という問題と向き合い、この状況下でも何か出来る出来ないかを模索します。	
	⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○				ファイリングして事業所内に掲示しています。	
	⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○				毎月避難訓練を行っています。年二回、地域の避難場所へ避難する訓練を行っています。	
	⑳	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○				市の研修や虐待防止の練習を行っています。	助けを求める・交代してもらう・落ち着く事を練習しながら実際の場でも躊躇なく助けを求める
	㉑	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○				利用契約書や重要事項説明書に記載かつ十分な説明をしています。	
	㉒	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○				毎月避難訓練を行っています。年二回、地域の避難場所へ避難する訓練を行っています。	
	㉓	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○				書面に記載し職員が常に確認出来る様になっています。	

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。